

私の大切な人達

聖マリア女学院高等学校 後藤 琳香（チリ）

私の留学先はチリでした。私の住んでいたところは、小さな街で、高い建物が無くて、近くに海があって、日差しが強くて、雨が降りませんでした。添付した写真は初めて海に行った時に撮った写真です。私は生まれてから一度も海に行ったことがなかったので、初めての海にとっても興奮しま



した。海の水や匂いを未だに覚えています。そこで、たくさんを経験しました。電波も電気も通らない山で寝泊りしたり、日焼けを気にせず1日中外で遊んだり、そのへんでとった草や果物をそのまま食べたりと、日本にいた頃の自分だったら絶対にやらないようなことや、もちろん、辛いことや楽しいこともたくさん経験しました。それでも頑張れたのは、楽しく過ごせたのは、周りの人達がいたからです。そんな私の周り

の人達を紹介します。私のホストファミリーは、ご飯を食べることと、旅行をすることが大好きです。週に1、2回はご飯を食べに行きます。それに、ペルーとブラジルへも旅行に行きました。でも、みんなでアイスを食べ、お喋りをしながら、Netflixを観る時間が私は1番好きでした。ホストファミリーは、いつも私を楽しませてくれました。本当の家族のように愛情を注いでくれました。ホストファミリーだけではなく、私に関わる人全てが私にとって大切な存在でした。友達も、いつもたくさんを教えてください、助けてくれました。面白い人達ばかりでした。お泊まりをしたり、放課後に遊んだり、一緒に勉強をしたりしました。学校の先生達は、たくさん話を聞いてくれるし、とても面白い授業をしてくれ、とても心強い存在でした。友達の家や親戚の家に行く機会が多かったですが、どの家庭に行っても暖かく迎え入れてくれました。

こうして振り返ると、周りの人達がいなかったら



辛い時期を乗り越えられなかったと思うし、周りの人達がいるから、今、楽しく過ごせているんだと感じました。留学は自分の力で辛いことや苦しいことを乗り越えていかなければならないと思っていたけど、周りの人達の支えがあってこそその留学だということと、自分1人で抱え込まず、周りの人達に相談することの大切さを学びました。これからも、夢や目標を忘れずに、そして、周りの人達への感謝を忘れずに、何事にも取り組んでいきたいです。